西伊豆町営
やまびこ荘

やまびこ学級新聞

やまびこ学級新聞
西伊豆町営やまびこ荘
〒410-3511
静岡県賀茂郡西伊豆町
大沢里150
TEL・FAX　0558-58-7153
www4.ocn.ne.jp/~yamabiko

西伊豆町役場観光商工課
〒410-3514
静岡県賀茂郡西伊豆町
仁科401-1
TEL　0558-52-1114

廃校利用の宿泊施設　西伊豆町営　やまびこ荘
4月1日リニューアルオープン

平成２３年４月１日　営業再開

旧大沢里小学校を改装し、宿泊施設として営業している西伊豆町営やまびこ荘が、４月１日いよいよリニューアルオープンした。

３月１日の予約開始日には、予約や問い合わせの電話が鳴り止むことが無く、利用客や地元の関心や期待度の大きさがうかがえる。

やまびこ荘は昭和４８年まで子どもたちが元気に学んでいた大沢里小学校だった。

廃校後は宿泊施設として運営されてきたが、今回耐震補強工事により耐震基準をクリアーすると共に、同時に行った改修工事により新たに生まれ変わった。

工事はその面影を壊さぬ中で、快適な利用が出来るよう施されている。

新装オープンしたやまびこ荘

ふるさとと
言いたくなる
夕日の町
西伊豆町

明治４０年に建てられた建物の基本的な構造は残し、筋違や耐震壁を作り補強した。

長い廊下や二階に上がる広い階段も健在で、昨年まで白かった外装は木目が見える濃い茶色に塗装され、当時の小学校時代を再現している。

多くの子どもたちの笑い声が旧大沢里小学校に響くことになるだろう。

快適になった宿泊室　もう雨漏りの心配は無い？

元教室は客室として宿泊することが出来る。

壁を厚く耐震性を高めると共に防音、断熱対策を施した。

隙間風や雨が吹き込んだりした教室の窓はサッシに付け替えられた。

入り口は引き戸にガラスがはめられ、昔の教室の入り口そのままだ。

天然かけ流し温泉

元職員室だった場所に作られた浴室も健在だ。

温泉は湯温３９度のぬる湯なので、ゆっくり長く湯船に浸かっていることが出来る。

壊れていたドアも交換され、内装もきれいになった。

脱衣所の入り口には外から見えないよう仕切りがつけられた。

伊豆の隠れた名湯と言われる温泉を堪能していただきたい。

日帰り入浴歓迎
やまびこ荘
0558-58-7153

廊下側の入り口を開けると、中にもう一枚内戸があり、開けると廊下のレトロな雰囲気ととは違ったモダンなデザインの部屋が現れる。

西伊豆町議会
西伊豆町営宿泊施設やまびこ荘条例　及び　やまびこ荘管理規約　改正案を可決承認する

西伊豆町議会は、西伊豆町営宿泊施設「やまびこ荘」に関連する条例の改正案を可決承認した。

これによりやまびこ荘の宿泊料金は若干の値上げとなることが決定した。

関係者は「皆様に安く利用していただきたいのはやまやまだが、現実的に考えて値上げもやむなしと考えた。お客様にはご負担をお掛けするが、営業努力で快適なご利用をしていただけるよう、目指していきたい」と語った。

改正後の宿泊食事料金
宿泊1人1泊
小学生未満（2歳以上）
1800円
小学生　2300円
中学生　2600円
高校生以上　3200円
食事
朝食　700円
夕食　1400円
詳しい料金表は2面に記載

天然かけ流しの温泉

温水プールじゃない温泉プールだよ

毎年多くの町民や、合宿などで使われるやまびこ荘の温泉プール。

老朽化により防水シートの割れ、変形などにより水漏れが発生していたが、今回の改修工事にあわせプールの防水シートの張替え及び防水加工が行われた。

２５メートル５コースのプールには、宿泊棟浴槽と同じ祢宜の畑温泉の源泉が常時勢いよく流れ込んでおり、まるで大きな露天風呂のようだ。

引き込み管も老朽化に伴い交換され、保温シートに包まれ、更に暖かい温泉が供給されることになった。

管理者は「源泉が流れ込んでいますが、プールは保健所の規程により塩素による滅菌処理を行っています。

また、温泉だからといってシャンプーや石鹸の使用、風呂桶の持込や裸での利用は固くお断りしています。」と語った。

今年もプールサイドには子どもたちの笑い声が響きそうだ。

プールの利用時間は午前８時～午後５時まで。

西伊豆の秘境
祢宜の畑温泉
入りにこらっしゃい

通称でっかい露天風呂